

発行:帯広市  
編集:政策推進部広報秘書室広報広聴課  
〒080-8670 帯広市西5条南7丁目1番地  
電話(0155)24-4111  
FAX(0155)23-0151  
<https://www.city.obihiro.hokkaido.jp/>

掲載情報は6月12日時点のものです。新型コロナウイルス感染症の影響などにより、掲載内容や行事などの日程が変更になる場合があります。

## 感染症を広げないための 新しい生活様式

問い合わせ 健康推進課 (東8南13、保健福祉センター内、  
☎25・9721)

### 「感染しない、広げない」ための行動を

新型コロナウイルス感染症の対応は、長期化すると予想されています。今後、市民の皆さんの行動範囲が広がることで、感染リスクも増えていきます。一人ひとりが、日常生活での基本的な感染対策となる「新しい生活様式」を意識して行うことで、急激な感染拡大を防ぐことができます。「感染しない」「感染を広げない」ための行動を取りましょう。



## 市施設やイベントなどでも 「新しい生活様式」にご協力を

市施設や市が開催するイベントなどでは、感染予防対策を講じています。皆様のご理解とご協力をお願いします。

### 市施設の利用

1. 各施設の入場者数の制限や利用方法を確認の上、利用する。
2. 施設の入退館時は、手洗いやアルコール消毒をする。
3. 利用中はマスクをつける。
4. 窓やドアを開けて換気をする。
5. 人と人との距離を取って利用し、近距離になる時間を短くする。
6. 飲食を伴う会合はできるだけ控える。



▲各施設の利用方法は  
こちら

### イベントなど

1. 参加する際の注意事項などを確認の上、参加する。
2. 体調不良時は参加しない。外出前に体温を測り、健康状態を確認。
3. 行き帰りや参加中はマスクをつける。
4. 会場到着後や帰宅前に、手洗いやアルコール消毒をする。
5. 参加者同士の距離を取って、近距離にならないようにする。

## 基本的な感染対策を実践しよう

- 毎日、自分や家族の健康を確認し、朝や外出時は体温を測る
- 家から外に出る時はマスクをする
- 外から帰ったら手と顔を洗う (着替えやシャワーも一緒に行う)
- 風邪の症状がある時、体調が普段と違う時は外出しない
- 会話をする時は、真正面を避ける

## 事業者も利用者も取り組もう 「新北海道スタイル」

「新北海道スタイル」とは、新型コロナウイルスと共存するための、新しいライフスタイルとビジネススタイルの事です。

感染リスクを低減させるため、事業者と利用者、双方で感染拡大を防止する行動がとれるよう、北海道が提唱し、道民に協力を呼び掛けています。



新北海道スタイル



▲詳細はこちら

※裏表紙(16頁)で、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている、地域の食の応援について掲載しているので、ご覧ください。

データで知る帯広 5月末の人口と世帯数 人口▶165,591人(前月比-24人) 男▶78,928人 女▶86,663人 世帯▶88,664世帯(前月比+20世帯)  
 5月の火災発生件数 6件(前月比+6件) 5月の家庭ごみ排出量 ごみ量▶2,634t(前年同月比+118t) 資源ごみ(Sの日)量▶674t(前年同月比-4t)